

科目名	現代文B		
講座名	現代文B		
履修年次	2年次	文理別	文
単位数	3単位	履修区分	2文全員
<p><履修条件>(必修科目が履修条件になっている場合は省略)</p> <p>2,3年継続履修</p>			
<p><講座内容></p> <p>1. 文章の的確な読解を通して、客観的に理解・認識する力、主体的に思考・判断する力を養う。</p> <p>2. 文学作品を通して、日本語の美しさや表現の豊かさを味わい、その読解によって、自分自身や他の世界に対する感受性や想像力を育む。</p> <p>3. 現代社会において求められる多様な言語能力を養うため、自身の考え方を効果的に伝える表現力・コミュニケーション力を高める。</p> <p>4. 生涯にわたり読書に親しむ習慣を身につける。</p>			
<p><履修上の注意></p>			

科目名	古典B		
講座名	古典B		
履修年次	2年次	文理別	文
単位数	3単位	履修区分	2文全員
<p><履修条件>(必修科目が履修条件になっている場合は省略)</p> <p>2,3年継続履修</p>			
<p><講座内容></p> <p>1. 自国の文化を理解し、鑑賞する能力を育成する。</p> <p>2. 古文・漢文の作品に触れることにより、ものの見方・考え方を豊かにする積極的態度を養成し、言語感覚を磨く。</p> <p>3. 現代の文章や古典を読み、読書に親しむ態度を育成する。</p>			
<p><履修上の注意></p>			

科目名	世界史A		
講座名	世界史A		
履修年次	2年次	文理別	文
単位数	2単位	履修区分	2文選①
<p><履修条件>(必修科目が履修条件になっている場合は省略)</p> <p>選択必修・同時に「日本史B」か「地理B」を履修すること</p>			
<p><講座内容></p> <p>1. 前近代の世界に関する学習を踏まえたうえで、主に近現代史を扱い、現代世界の形成過程を地理および我が国の歴史と関連付けながら学びます。</p> <p>2. 各地域世界の民族・宗教・国家形成について(地理的な条件や思想的背景を踏まえて理解する)考察します。</p> <p>3. 近代における工業化の進展と国民国家の形成について考察します。</p> <p>4. 帝国主義時代の列強による世界分割と、アジア・アフリカ・ラテンアメリカ諸国のそれに対する主体的な対応について考察します。</p> <p>5. 政治・経済・社会・文化・生活など多様な観点から学ぶと同時に、探究的な活動を通して歴史への興味・関心を高め、歴史的な見方や考え方を身につけます。</p>			

<履修上の注意>

科目名	日本史A		
講座名	日本史A		
履修年次	2年次	文理別	文
単位数	2単位	履修区分	2文選①
<p><履修条件> (必修科目が履修条件になっている場合は省略)</p> <p>選択必修・同時に「世界史B」を履修すること</p>			
<p><講座内容></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 近現代を中心とする日本の歴史の大きな枠組みと展開を、地理的状況や日本を取り巻く国際情勢と関連付けながら理解します。 2. 近代化の過程:近代国家の形成と工業化の進展について 3. 国際世界との交流と摩擦:帝国主義時代における日本と周辺各国の国際関係について 4. 戦後日本と国際社会:国際情勢の変化と現在の日本のありようについて 5. 上記2～4について、資料を活用しながら探究的に学び、歴史への興味・関心を高め、歴史的思考力を身につけます。 			
<p><履修上の注意></p>			

科目名	地理A		
講座名	地理A		
履修年次	2年次	文理別	文
単位数	2単位	履修区分	2文選①
<p><履修条件> (必修科目が履修条件になっている場合は省略)</p> <p>選択必修・同時に「世界史B」を履修すること</p>			
<p><講座内容></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 地形や気候などの自然環境のしくみと、人間生活との関わりを学びます。 2. 世界の諸地域の生活・文化について学び、グローバルな知識を身に付けます。 3. 地球規模で広がる問題について学び、今後の世界や日本のあり方について考えます。 4. さまざまな地図について学び、地図を的確に使用する技術を身に付けます。 5. 日本の自然について学び、防災の取り組みについて考えます。 6. 身近な地域の調査を実施し、まとめと発表を行います。 			
<p><履修上の注意></p>			

科目名	地理B		
講座名	※選択地理B		
履修年次	2年次	文理別	文
単位数	2単位	履修区分	2文選①
<p><履修条件> (必修科目が履修条件になっている場合は省略)</p> <p>選択必修・2,3年継続履修・同時に「世界史B」を履修すること</p>			
<p><講座内容></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 地形や気候などの自然環境のしくみと、人間生活との関わりを学びます。 2. さまざまな種類の地図についての知識を獲得し、その活用方法を学んで、地理的技能を身に付けます。 3. 世界および日本の農林水産業の発展や立地について学び、食糧問題について考察します。 4. 世界および日本の資源の分布や開発・貿易について学び、エネルギー問題や資源問題について考察します。 5. 世界および日本の工業の発展や立地について学び、現代工業の現状と課題について考察します。 			

<履修上の注意>

科目名	世界史B		
講座名	※世界史B		
履修年次	2年次	文理別	文
単位数	4単位	履修区分	2文選②
<p><履修条件> (必履修科目が履修条件になっている場合は省略)</p> <p>選択必修履修・2,3年継続履修・同時に「日本史A」、「地理A」、「選択地理B」のいずれかを履修すること</p>			
<p><講座内容></p> <p>1.古代から近代までの「世界の歴史」を総合的に学習します。</p> <p>2.歴史的事項を考察する方法を理解するとともに、歴史への興味・関心を高め、歴史的な見方や考え方を身につけます。</p> <p>3.世界史の大きな流れと枠組みを、政治、経済、社会、文化、生活などの多様な側面から捉え、それら相互の関係も含めて幅広い見方で理解します。</p>			
<p><履修上の注意></p>			

科目名	日本史B		
講座名	※日本史B		
履修年次	2年次	文理別	文
単位数	4単位	履修区分	2文選②
<p><履修条件> (必履修科目が履修条件になっている場合は省略)</p> <p>選択必修履修・2,3年継続履修・同時に「世界史A」を履修すること</p>			
<p><講座内容></p> <p>1.古代から近世までの日本史を、地理的条件や世界の歴史と関連付けて総合的に学習します。</p> <p>2.歴史的事項を考察する方法を理解するとともに、歴史への興味・関心を高め、歴史的な見方や考え方を身につけます。</p> <p>3.日本史の大きな流れと枠組みを、政治・経済・社会・文化・生活などの多様な側面から捉え、それら相互の関係も含めて幅広い見方で理解します。</p>			
<p><履修上の注意></p>			

科目名	地理B		
講座名	※地理B		
履修年次	2年次	文理別	文
単位数	4単位	履修区分	2文選②
<p><履修条件> (必履修科目が履修条件になっている場合は省略)</p> <p>選択必修履修・2,3年継続履修・同時に「世界史A」を履修すること</p>			
<p><講座内容></p> <p>1.地形や気候などの自然環境のしくみと、人間生活との関わりを学びます。</p> <p>2.さまざまな種類の地図についての知識を獲得し、その活用方法を学んで、地理的技能を身につけます。</p> <p>3.世界および日本の農林水産業の発展や立地について学び、食糧問題について考察します。</p> <p>4.世界および日本の資源の分布や開発・貿易について学び、エネルギー問題や資源問題について考察します。</p> <p>5.世界および日本の工業の発展や立地について学び、現代工業の現状と課題について考察します。</p> <p>6.世界および日本の村落・都市の成り立ちや構造を学び、さまざまな都市・居住問題について考察します。</p>			
<p><履修上の注意></p>			

科目名	数学Ⅱ		
講座名	数学Ⅱ		
履修年次	2年次	文理別	文
単位数	4単位	履修区分	2文全員
<p><履修条件> (必修科目が履修条件になっている場合は省略)</p> <p>1,2年継続履修</p>			
<p><講座内容></p> <p>「第5章 微分と積分」では、微分係数と導関数、導関数の応用、積分について学習する。</p> <p>数学の基礎力から応用力まで幅広く身につけるため、ベーシックスタイル数学演習ⅠAⅡBの演習問題を解く。</p>			
<p><履修上の注意></p> <p>分割授業を行う。</p>			

科目名	数学B		
講座名	数学B		
履修年次	2年次	文理別	文
単位数	2単位	履修区分	2文全員
<p><履修条件> (必修科目が履修条件になっている場合は省略)</p>			
<p><講座内容></p> <p>「第1章 数列」では、等差数列・等比数列、いろいろな数列、漸化式と数学的帰納法について学習する。</p> <p>「第2章 平面上のベクトル」では、ベクトルの性質とその演算、ベクトルと図形について学習する。</p> <p>「第3章 空間座標とベクトル」では、空間ベクトルの性質とその演算、ベクトルと空間図形について学習する。</p>			
<p><履修上の注意></p>			

科目名	化学基礎		
講座名	化学基礎		
履修年次	2年次	文理別	文
単位数	2単位	履修区分	2文全員
<p><履修条件> (必修科目が履修条件になっている場合は省略)</p>			
<p><講座内容></p> <p>1.「化学と人間生活」では、生活の中の化学や物質の状態などについて学習する。</p> <p>2.「物質の構成」では、物質の構成粒子と化学結合について学習する。</p> <p>3.「物質の変化」では、物質質量、酸と塩基、酸化と還元について学習する。</p>			

<履修上の注意>

科目名	生物		
講座名	※生物		
履修年次	2年次	文理別	文
単位数	2単位	履修区分	2文選③
<p><履修条件>(必修科目が履修条件になっている場合は省略)</p> <p>2,3年継続履修</p>			
<p><講座内容></p> <p>1. 生命現象と物質・・・①細胞と分子 ②代謝 ③遺伝情報の発現</p> <p>2. 生殖と発生・・・①生殖と発生</p> <p>3. 生物の環境応答・・・①動物の反応と行動</p> <p>※3. 生物の環境応答の②植物の環境応答以降は、3年次に実施する。</p> <p>・観察、実験などを行い、生物学的に探究する能力と態度を育てるとともに、生物学の基本的な概念や原理・法則を理解します。</p> <p>・「生物基礎」と関連させ、生物や生物現象を更に広範囲に取り扱い、生物学的に探究する能力と態度を身に付けます。</p>			
<履修上の注意>			

科目名	時事英語		
講座名	時事英語		
履修年次	2年次	文理別	文
単位数	2単位	履修区分	2文選③
<p><履修条件>(必修科目が履修条件になっている場合は省略)</p>			
<p><講座内容></p> <p>新聞、テレビ、情報通信ネットワークなどにおいて用いられる実用性の高い英語の表現を学ぶ。コミュニケーション英語や英語表現ではあまり出会わないような表現にも触れる。また、時事的な題材を用いてディスカッションを行う。</p>			
<履修上の注意>			

科目名	古典B		
講座名	古典B+		
履修年次	2年次	文理別	文
単位数	1単位	履修区分	2文選③-1
<p><履修条件>(必修科目が履修条件になっている場合は省略)</p>			
<p><講座内容></p> <p>古典Bの内容をより深めるために、発展的な学習を行う。</p>			

<履修上の注意>			

科目名	体育		
講座名	体育+		
履修年次	2年次	文理別	文
単位数	1単位	履修区分	2文選③-1
<履修条件>(必修科目が履修条件になっている場合は省略)			
<講座内容> 正規体育の授業では行えない種目やレベルで探求的な授業を行う。 開講する人数により、個人種目を中心に種目を決め、生涯スポーツに繋がるような内容で実施する。			
<履修上の注意> 選択希望者が4名未満の場合は開講しない。			

科目名	音楽 I		
講座名	&音楽 I		
履修年次	2年次	文理別	文
単位数	1単位	履修区分	2文選③-1
<履修条件>(必修科目が履修条件になっている場合は省略) 1年次「音楽 I」を履修していること			
<講座内容> ・歌唱…曲種に応じた発声の特徴を生かし、表現を工夫して歌う能力を身につける。 ・器楽…楽器の音色や奏法の特徴を生かし、表現を工夫して演奏する能力を身につける。 ・創作…音楽をつくることを通して、個性豊かな表現の能力を身につける。 ・鑑賞…楽曲の文化的・歴史的背景や作曲者及び演奏者による表現の特徴について理解を深め、鑑賞する能力を伸ばす。			
<履修上の注意>			

科目名	美術 I		
講座名	&美術 I		
履修年次	2年次	文理別	文
単位数	1単位	履修区分	2文選③-1
<履修条件>(必修科目が履修条件になっている場合は省略) 1年次「美術 I」を履修していること			
<講座内容> 1. 平面構成…形や色彩などの効果的な使い方を考え、美的秩序を意図した表現能力を高める。			

2. デザイン…材料を基に発想し、目的や条件を追求して作品を制作する能力を高める。
3. 絵画…主題に合った表現方法を工夫し、自由に表現する能力を高める。
4. 鑑賞…作品や作者の個性に関心を持ち、表現の相違や共通性などを考察する能力を高める。

<履修上の注意>

描画材の準備

科目名	書道 I		
講座名	&書道 I		
履修年次	2年次	文理別	文
単位数	1単位	履修区分	2文選③-1
<p><履修条件> (必履修科目が履修条件になっている場合は省略)</p> <p>1年次「書道 I」を履修していること</p>			
<p><講座内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「書体の変遷」では、さまざまな古典への知識と理解を深める。 ・「漢字の書の世界」では、近代の作品も鑑賞し、創作へと結びつける。 ・「仮名の書の世界」では、仮名の書の表現の特性を生かす語句を選び、作品を制作する。 ・「漢字仮名交じりの書の世界」では、意図やねらいに合う古典を参考にし、作品を制作する。 			
<p><履修上の注意></p> <p>書道用具の準備</p>			

科目名	英語プレゼン(学)		
講座名	英語プレゼン		
履修年次	2年次	文理別	文
単位数	1単位	履修区分	2文選③-1
<p><履修条件> (必履修科目が履修条件になっている場合は省略)</p>			
<p><講座内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々なプレゼンテーションの仕方を学び、実践する機会を活かすことで自己表現力を身につける。 ・自分の考えや主張を効率よく正確に伝えるノウハウを身につけ、コミュニケーション英語や英語表現の授業では十分取り扱えないような実践的なプレゼンテーションを行う。 ・パフォーマンステストを複数回実施する。 			
<p><履修上の注意></p>			

科目名	ICT活用(学)		
講座名	ICT活用		
履修年次	2年次	文理別	文
単位数	1単位	履修区分	2文選③-1
<p><履修条件> (必履修科目が履修条件になっている場合は省略)</p>			

<講座内容> 1. 情報機器・情報通信ネットワーク・情報モラル・情報セキュリティに関する知識やアプリケーションの操作技能を身に付ける。 2. ICTを活用した問題解決能力を身に付け、前期にP検3級(高校中級)、学年末にP検準2級(上級)レベルの技術の習得を目指す。			
<履修上の注意> P検受験料(3級：2,040円 / 準2級 2,550円)が必要			

科目名	読解国語(学)		
講座名	読解国語		
履修年次	2年次	文理別	文
単位数	1単位	履修区分	2文選③-2
<履修条件>(必修科目が履修条件になっている場合は省略)			
<講座内容> 問題演習を通して、基礎的な内容から発展的な内容まで、幅広く学ぶ。			
<履修上の注意>			

科目名	数学A		
講座名	&数学A		
履修年次	2年次	文理別	文
単位数	1単位	履修区分	2文選③-2
<履修条件>(必修科目が履修条件になっている場合は省略) 1年次「数学A」を履修していること			
<講座内容> 数学の基礎力を身につけるため、Focus Gold 数学 I +A、数学 II+B の基本的な問題を解く。			
<履修上の注意>			

科目名	体育		
講座名	体育		
履修年次	2年次	文理別	文
単位数	2単位	履修区分	2文全員
<履修条件>(必修科目が履修条件になっている場合は省略)			

<p><講座内容></p> <p>男女必修種目:バレーボール、陸上競技(長距離走)、体づくり運動 体育理論(6時間)、課題研究(2時間)</p> <p>男子コース別選択種目 ①卓球、ソフトボール、バドミントン ②テニス、バスケットボール、サッカー ※①or②を選択</p> <p>女子コース別選択種目 ①ソフトボール、ダンス、バドミントン ②バスケットボール、テニス、サッカー ※①or②を選択</p>
<p><履修上の注意></p>

科目名	保健		
講座名	保健		
履修年次	2年次	文理別	文
単位数	1単位	履修区分	2文全員
<p><履修条件>(必修科目が履修条件になっている場合は省略)</p>			
<p><講座内容></p> <p>第2単元 生涯を通じる健康 思春期と健康、結婚・妊娠・出産、高齢者と健康、保健・医療制度、医薬品と健康 など全11項目</p> <p>第3単元 社会生活と健康 環境汚染と衛生活動、食品衛生、働くことと健康 など全9項目</p>			
<p><履修上の注意></p>			

科目名	コミュニケーション英語Ⅱ		
講座名	コミュニケーション英語Ⅱ		
履修年次	2年次	文理別	文
単位数	4単位	履修区分	2文全員
<p><履修条件>(必修科目が履修条件になっている場合は省略)</p>			
<p><講座内容></p> <p>幅広い話題について、聞いたことや読んだことを理解し、情報や考えなどを英語で話したり書いたりして伝える4技能を更に伸ばすとともに、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。また、言語材料から環境保護や人権尊重等の道徳心も養う。</p>			
<p><履修上の注意></p>			

科目名	英語表現Ⅱ		
講座名	英語表現Ⅱ		
履修年次	2年次	文理別	文

単位数	2単位	履修区分	2文全員
<p><履修条件> (必修科目が履修条件になっている場合は省略)</p> <p>2,3年で継続履修</p>			
<p><講座内容></p> <p>英語表現 I での学習を踏まえ、英語による表現力を伸ばす。聞いたり読んだりした内容をもとに、概要を的確にまとめたり、自分の意見を表現したりする。個人での活動のみならずペアワークやグループワークの形態で言語活動を行う。表現活動の基礎となる文法学習も重視する。</p>			
<p><履修上の注意></p>			